

福井市学校版環境ISO 実施計画書

福井市長 様

私たちの学校は、恵み豊かな環境を守り未来に引き継いでいくために、環境保全に関する学習、教育及び活動を積極的に行って環境にやさしい学校づくりと生命や自然の大切さを理解し郷土を愛するモラルの高い生徒の育成に取り組むための実施計画を作成しましたので、福井市学校版環境ISO認定制度による認定の更新を申し込みます。

令和3年5月12日

学校名 川西中学校

校長氏名 齊藤 浩之

1 今年度の目標（学校の約束）

- ①川西地区の歴史・文化・豊かな自然や地球環境について学習します。
- ②水や電気などの資源を大切に使います。
- ③地域と連携し、清掃活動やリサイクルに努めます。

2 取組内容

①環境学習

- ・川西地区の豊かな自然環境や歴史的資源・文化遺産について学習します。

②省資源・省エネルギー

- ・使用していない教室や廊下、トイレなどの照明をこまめに消します。
- ・節電、節水に心がけるよう、掲示物で呼びかけます。
- ・プリントを印刷する時は必要な枚数を確認し、できるだけミスプリントをなくします。また、裏面を最大限利用し、紙の使用量を減らします。

③地域との連携

- ・PTA や地域と連携して資源回収を実施します。
- ・学校生活や学校行事ではゴミをきちんと分別し、ゴミの量が少なくなるように工夫します。
- ・地域の行事にボランティアとして参加し、積極的に企画・運営に関わります。

★ ESDポイント（取組内容の内、1項目についてESDの視点をどのように取り入れるかを記載して下さい。）

③の地域との連携では、コウノトリ餌場整備や地域活性化会議などのボランティア活動を通し、地域の担い手として企画・運営に関わってさまざまな世代の方々と協働することで、他者や社会とのつながりを深め、主体的に活動する態度を育成する。（多様性・連携性・責任性）

福井市学校版環境ISO 実施報告書

<p>学校名</p> <h2 style="text-align: center;">川西中学校</h2>	
<p>1 今年度の目標 (学校の約束)</p> <ul style="list-style-type: none"> ①川西地区の歴史・文化・豊かな自然や地球環境について学習します。 ②水や電気などの資源を大切に使います。 ③地域と連携し、清掃活動やリサイクルに努めます。 	
<p>2 取組内容</p> <p>① 環境学習</p> <p>～ 鶉コウノトリの郷プロジェクト ～</p> <ul style="list-style-type: none"> ・鶉地区では、地域の有志団体が、特別天然記念物であるコウノトリの定住を目指して巣塔設置などに取り組んでいます。本校生徒は、当団体と協働し、休耕田の餌場整備などにボランティアで関わってきました。9月には、総合的な学習の時間に、当団体の代表を講師としてお招きし、これまでの活動の経緯や地域活性化について学びました。この活動を通して生徒は、「自然環境の良さを生かしたまちづくりをしたい」、「全国に地域の良さを発信して、いろいろな人に来てもらいたい」といった考えをもつようになりました。 <p>～ コスモス広苑・本郷地区の自然調査PR活動 ～</p> <ul style="list-style-type: none"> ・宮ノ下地区には、全国的に有名なコスモス広苑があります。その歴史や特色について公民館でレクチャーを受けた後、地域の良さをPRするために、コスモス畑をバックにした寸劇や色とりどりの花々をビデオにおさめ、動画をつくりました。また、七瀬川を上流にたどり、本郷地区の自然環境を調査した生徒グループもありました。 <p>② 省資源・省エネルギーの取組</p> <ul style="list-style-type: none"> ・エアコンを稼働する時刻・順番を決めて、明示しました。 (3年教室 7:15 ⇒ 2年教室 7:45 ⇒ 1年教室 8:15) 集中制御盤の隣に稼働開始時刻を記入するボードを設置し、稼働状況を一目で把握できるようにしました。多数台が一度に稼働しないように全員が意識するようになりました。 ・デマンド値が設定値を超えることが予想される場合に、電力会社から管理職や事務職員にメールで連絡されるシステムが導入されました。メール連絡があったのは、夏場の1回だけでしたが、このメールを受信して迅速に対応した結果、設定値を超えることはなく、省エネルギーに貢献できました。 ・コピーの月ごとの利用料金の変化や昨年度との比較をグラフで掲示し「見える化」 	
	
<p style="text-align: right;">タブレットを活用した地域調査</p>	
	
<p style="text-align: right;">コスモス広苑での空撮</p>	
	
<p style="text-align: right;">エアコン稼働ボード</p>	

を図りました。また、印刷物依頼メモを活用し、印刷を担当する学校運営支援員へ確実に印刷サイズや枚数が伝わるようにしました。

③ 地域の水害復興ボランティア、地域と連携した清掃、リサイクル

- ・ 7月の大雨で川西地区は大きな被害を受けました。冠水・浸水した保育園や民家の排土作業に、部活動ボランティアやPTA活動親子ボランティアとして取り組みました。
- ・ 地域の方々やPTAと連携して、資源回収や学校敷地内の清掃活動を実施しました。
- ・ 「まごころボランティア」として日用品を集め、地域の福祉施設に届けました。



保育園・民家の水害復興ボランティア



まごころボランティア

★ ESDポイント（取組内容の内、1項目についてESDの視点を取り入れたポイントを記載して下さい。）

①に関して、コウノトリ餌場整備や地域の桜まつり・夏祭りなどにボランティアで関わる生徒が増えています。地域の担い手として企画・運営に関わり、いろいろな年代の方々や協働することで、他者や社会とのつながりを深め、主体的に活動する態度が育成されています。（多様性・連携性・責任性）

【具体的効果】

- ①地域の自然環境について体験を通して深く学ぶことを通して、川西地区の環境を大切に守っていこうとする意識、地域を愛する心や誇りが育ってきています。
- ②生徒・職員とも節電・節水・省資源を心がけています。また、学校運営支援員の活用によって、印刷の効率化や省資源化が図れています。
- ③生徒が積極的に地域に関わって地域を良くしようとする姿を見て、地域の方々からの賞賛や、協働活動への参画依頼も増えています。

3
見直し

【改善点】

- ・ 地域を大切にする活動をさらに進め、保護者や地域に積極的に取組の様子を広報して、地域全体で環境や文化に対する意識を高められるようにします。
- ・ 七瀬川の水質調査については、今年度は十分には実施できませんでしたが、来年度以降は、時期を変えて行って変化を見たり、実際に河川に入って生物（魚類や水生昆虫、藻などの植物）の調査をしたりして、理科の授業と関連を図りながら、より広い視点から考察していきたいです。
- ・ コピー利用料だけでなく、水道や電気の利用料の変化も「見える化」して、節水・節電に努めていきます。
- ・ これからも地域と協働する活動を続け、一緒に活動する地域の方々が増えていくような手立てを考えていきます。